

ひまわり



急性脳動脈閉塞に対する

再開通療法

脳神経外科部長 中原 章徳としのり

なかった様に治る場合もあります。今回は、治る脳梗塞のためには、何を知っておく必要があるかについてお話しします。

脳動脈には、主に大脳に酸素や栄養を供給している左右2本の内頸動脈と、主に脳幹、小脳に酸素や栄養を供給している椎骨動脈、脳底動脈があります。内頸動脈は脳の中で、前大脳動脈、中大脳動脈に分かれます。これらの動脈を主幹動脈と呼びますが、これらが閉塞した場合、短時間に運動障害や意識障害など、激しい神経症状が現れます。今回は、これら主幹動脈の中でも、中大脳動脈閉塞について考えてみることにします。

中大脳動脈が急激に閉塞した場合、薬物治療では社会復帰できる率は25%しかありません。多くの場合、重篤な意識障害が認められ約20%の方は死に至ります。広範囲に大脳に脳梗塞が生じますので、それだけ後遺症も多大となります。大脳は優位半球と劣位半球に分かれます（大体、利き手の反対側の脳が優位半球です。ですから、右手が利き手の場合には、左大脳半球が優位半球となります）。閉塞した中大脳動脈が優位半球側であった場合、半身の麻痺のみならず言葉の中枢が優位半球に集中しているために言葉や文字を理解することも話すことも書くことも出来なくなってしまいます。最良の治療方法は、出来る限り早く閉塞した血管を再度開通させることです（写真）。この治療は再開通療法と呼ばれています。この治療方法は発症からの時間が長く脳梗塞が進行した状態では施行出来ない場合がありますので、可能な限り発症から短い時間で受診することが重要となります。

脳梗塞を専門に治療している医療機関では、再開通療法の適否を決定するMRIによる診断から脳血管撮影による治療まで40分～1時間程度で可能になるようにシステムが構築されています。出来る限り後遺症を最小限にするためには、可能な限り治療までの時間、即ち再開通までの時間を短くする必要がありますから、病院内での時間の短縮は極めて重要なこととなります。再開通療法が行われた中大脳動脈閉塞の方の社会復帰率は、50～60%に増加します。

では、急性中大脳動脈閉塞の原因は何でしょうか。70%の方は、心臓の不整脈－心房細動－のために、心臓内で出来た血の塊が血流に乗って中大脳動脈までやってきて閉塞せしめる塞栓症で、30%の方は、中大脳動脈に生じた動脈硬化が次第に増大して閉塞せしめる血栓症であると言われています。ですから、心房細動をお持ちの方や、動脈硬化を指摘されている方は、日頃から脳主幹動脈閉塞症とはどのような病気か知っておく必要があります。また、もしもの時にどの病院であれば迅速で正確な治療が可能かどうかを考えておく必要があります。そして、もしも症状が出現した場合には、慌てず出来る限り早く（出来れば発症1～2時間で）再開通治療が可能な医療機関で受診することです。救急隊員に病院を指定しても良いと思います。

脳の病気は、場所と時を選ばずに生じます。もしもの時は、躊躇することなく、専門の医療機関で受診して下さい。

脳梗塞は、急に手足の動きが悪くなったり、言葉が話すことが出来なくなる怖い病気です。脳梗塞は、脳細胞に血が通わなくなるために起こる病気で、これによって症状が現れます。時には、脳梗塞によって命を失うこともあります。そして、多くは一瞬の内に症状が現れますので、ご家族の多くは気が動転されることが多いのです。

一方、発症時に重篤な脳梗塞症状が出現しても、何事も

中大脳動脈閉塞 -血管撮影 正面像-



A 中大脳動脈内に血の塊を認め、その部で血流は途絶しています（矢印）。



B 途絶した血流を再開させるために、この方では血管に小さな風船（矢印）を挿入し、風船によって血の塊を粉碎しました。



C 途絶した血流は完全に再開通しており、神経症状を認めることなく退院されました。



日本医療機能評価

病院長 迫田 勝明

この度、マツダ病院は日本病院機能評価機構より、一般病院の基準に達していると認定されました。1年間にわたり、職員が一丸となって認定の為、種々の努力をしてきた結果であり、院長として大変誇らしく思います。

マツダ病院は、既に急性期入院加算を獲得し、電子カルテを導入し、DPCも試行しています。加えて、



日本病院評価機構の認定を受けたわけですが、これらの色々な機能を全てそろえた病院は日本中にもそんなに多くあるわけではありません。

しかしながら、日本病院評価機構に認定されればそれで終わりと言うのではなく、マツダ病院が日本でも有数の病院であると皆様から認めていただくための努力は今後も続けなければなりません。

私たちは今も患者様の待ち時間を更に短縮する為の努力、感染症のブレイクアウトを出来るだけ早く感知する為の努力も続けています。皆様と一緒に日本一の病院を目指して進みたいと思います。

救急医療で県知事表彰

マツダ病院は救急の日の9月9日、「平成16年度救急医療功労者」として県より知事表彰を受けました(他に、三原赤十字病院、開業医3名も同時表彰)。マツダ病院は救急医療体制として、平成13年1月、従来医師1名の夜間当直体制を休日・祝日について内科系、外科系各1名の2名体制とし、更に、平成14年1月より平日を含む全ての日に拡大しました。

又、20分以内に駆けつけることができる“オンコール(呼び出し)体制”を敷いて当直医の診療科以外の診療科の救急についても常に対応できるようにしています。医師だけでなく、看護師、薬剤師、放射線技師、臨床検査技師などが常に当直しており、いつでもCT、MRなどの検査や処置、手術や入院が可能となっています。

これらの救急体制に加えて、中核医療機関の一つとして広島県のメディカルコントロール体制(救急現場及び搬送途上における傷病者の救命率の向上を図ることを目的として消防機関と医療機関が連携して組織した救急医療体制)への参画や、市の休日・夜間の救急体制である広島市病院群輪番制へも参画するなどの救急医療への積極的な取り組みが評価されたものと思われます。

マツダ病院はこれからもソフト・ハード両面での改善を重ね、地域に密着した病院として救急医療に取り組んでいきます。



藤田県知事から表彰をうける迫田病院長



海田地区消防署からのお知らせ 救急車を要請したのに消防車がついてくるのはどうして？

知っ得コーナー

海田地区消防署では、状況に応じた救急活動を行うため、平成12年10月から119番の受信と同時に救急車と消防車がペアで救急現場へ出動して、消防隊員に傷病者や救急資機材の搬送の支援活動をしてもらうことにより、けが人や病気の人をより早く病院に搬送するなど、効率的な救急活動を行っています。

同時に出動をするのは、次のような救急要請の場合です。

1. 通報時に呼吸停止、心臓停止の疑いがある場合
 2. 交通量の多い道路で発生した交通事故で二次災害の発生のおそれがある場合
 3. 救急隊員だけでは傷病者の搬送が非常に困難な場合
- これからも、皆様のご理解とご協力をお願いします。



病診連携連絡協議会開催

(地域医療推進室)

平成16年度の病診連携連絡協議会（安芸地区医師会）が10月14日に開催されました。この協議会は、平成5年に厚生労働省から安芸地区医師会が「かかりつけ医推進モデル地区」に指定され「かかりつけ医」制度の推進を図る為、医師会と当院が協力し各々の役割に応じた治療を行うためにどのように連携したら良いかを協議・検討する場として開催されるもので、今回で9回目となりました。

「かかりつけ医」とは、ご自宅の近くにいて症状などを親切に説明してくれ、気軽に相談に乗ってくれるホームドクターの事です。また当院や専門科医院と相談し症状に応じた適切な病院を紹介したり、必要な指示をさせていただきます。

当院は「かかりつけ医」（安芸地区医師会）からの要請を受け、後方支援病院として「紹介状持参」の患者様には優遇を図り、高度で専門的な医療や入院治療を提供しています。

「かかりつけ医」ご利用のメリット

- (1) 家族全員の健康管理をしてもらえる
- (2) ふだんの状態を知っているため、緊急の時に適切で素早い対応が期待できる
- (3) 紹介状の情報で「はしご受診」がなくなり、薬の重複による危険や医療費のムダがなくなる、などです。

「紹介状を持参した場合」のメリット

- (1) 専用窓口で受付ができるので、待つ事がほとんどありません
- (2) 「かかりつけ医」の先生から地域医療推進室に診察依頼がありますと、以下のメリットがあります
 - ① 事前にカルテを作成して、患者様をお待ちしています
 - ② 当日受付後、担当者が患者様を受診科までご案内します

以上の通り、「かかりつけ医」制度をご理解頂き当院にご来院の際は「かかりつけ医」からの「紹介状」をご持参ください。



統計資料

項目	平成14年度	平成15年度	平成16年 4月	5月	6月	7月	8月	9月
紹介率	32.8	38.3	40.4	41.5	43.9	44.1	41.0	44.2
平均在院日数	16.8	15.7	14.2	14.8	13.4	13.5	14.3	13.9
手術件数	1,987	2,198	176	140	216	198	185	168
日帰り手術件数(再掲)	174	197	13	11	16	14	13	10



私ども職員は以下の理念を念頭に、
病院運営を行っています

■病院基本理念

1. 広島市東部の基幹病院として高い医療水準の保持につとめる
2. 患者様の権利・プライバシー・安全を確保する
3. 患者様に喜ばれる医療サービスを提供する
4. 職員が明るく楽しく働ける病院にする

■患者様の権利

1. 患者様は、良質な医療を平等に受ける権利を持っている
2. 患者様は、自分で病院を選ぶ権利を持っている
3. 患者様は、十分な説明のもとに治療を受ける権利を持っている
4. 患者様は、いかなる時にも人格的に尊厳をもって扱われる権利を持っている
5. 患者様は、医療従事者が知り得た個人的あるいは医療上の秘密を厳守される権利を持っている
6. 患者様は、自分の治療に関する情報を知る権利を持っている

ボランティア募集中!!

あなたの小さな愛が大きな喜びと感謝に

マツダ病院では、ボランティアの会「ひまわり」が平成12年10月に発足し、毎週月曜日と木曜日の午前中に活動しています。

現在、会員は10名ですが、一人でも多くの方に活動していただきたく会員を募集しています。

なお、活動内容などの詳細につきましては下記までお問合せください。

問合せ先：マツダ病院事務グループ総務室 細川
TEL 082-565-5252



職種紹介 vol.3

理学療法士とは？

リハビリテーション科 山崎 重人

理学療法士とはPT (Physical Therapist) と呼ばれ、「理学療法士および作業療法士法」で定められる国家資格です。病院やリハビリテーションセンター、介護老人保健施設、介護老人



福祉施設、最近ではプロ野球・サッカー球団などスポーツ界でも働いています。病気や事故などで障害を負った方に対して、基本的な動作能力を最大限に回復するよう、発揮できるようにするなどの医学的リハビリテーションを行う専門職です。

治療にあたっては、医師から指示された理学療法内容のもとに患者様に検査・測定をし、治療計画を立てます。具体的な方法としては、麻痺したり筋力の低下した筋肉に段階的な運動を課し、機能改善へと導く運動療法と、電気刺激などにより筋肉の動きを改善したり痛みを和らげる物理療法、マッサージがあります。

◇当院では…

現在7名の理学療法士が勤務しています。本館6階に位置し、リハビリ室も改装され綺麗になっています。平均年齢34歳と若いスタッフですが、質の高いリハビリが提供できるよう努力しています。



ロビーにて「おし花展」を開催

2階ロビーで「おし花展」を開催しています。作品を提供して下さったのは、河崎耀子さん（広島市在住）です。河崎さんは「前田多寿子おし花教室」で現在も腕を磨いていらっしゃるとの事で、大小合わせて25点の作品は、一度摘み取られた自然の草花が、そのいろいろな組み合わせにより、新しい息吹きを与えられ、生き活きとした姿に見事によみがえっています。また、特殊な手法を用いる事により、草花の色が咲いていた当時そのままを維持していることにも本当に驚かされます。患者様やご家族に大変好評で、中には「このおし花を是非習いたい」と言われる方もいらっしゃる程です。展示予定期間は今年の12月末までとなっていますので、皆様には是非一度ご覧いただければと思います。



公開医療講座のお知らせ

マツダ病院では、毎月2回、第3、4週の土曜日に近隣の府中南公民館、府中公民館、青崎公民館、海田公民館、海田東公民館で公開医療講座を開催しています。毎回様々なテーマで行っていますので、お気軽にご来場ください。

期 日	時 間	場 所	テ ー マ	講 師
H 16. 12. 18	10時30分～ 11時30分	海田東公民館	「中高年の目の疾患」	眼 科 井上美登利医師
H 16. 12. 25	10時30分～ 11時30分	府中南公民館	「麻酔とは…」 安心して手術を受ける ために	麻酔科 岡田 泰典医師

問合せ先：マツダ病院事務グループ総務室 細川 TEL 082-565-5252

マツダ病院はDPCを試行的に適用している病院です

当病院では、平成16年7月より入院診療費の計算方法が「DPC」に変わりました。「DPC」とは、Diagnosis Procedure Combinationの略で従来の診療行為ごとに計算する「出来高払い方式」とは異なり、入院患者様のご病気とその病状を基に国で定めた1日当りの定額の点数からなる包括評価の範囲（投薬料、注射料、入院料等）と出来高評価の範囲（手術料、麻酔料等）を組み合わせる診療費を計算する新しい方式です。

すでに平成15年4月から大学病院、国立がんセンター等、全国の82病院で施行されていますが、本年（2004年）4月から厚生労働省の事前調査に協力してきた一般の医療機関（92病院）のうち一定の基準を満たしている病院が試行することになりました。

新制度へのご理解をよろしくお願い致します。



外来診療表

受付時間 午前 8:30~11:30(整形外科及び眼科の月-水は8:30~11:00)
午後12:45~14:00(但し、午後の診療がない科があります)
休診日 土・日・祝日及び年末年始
(急患はこの限りではありません)

科	曜日	月	火	水	木	金	
内科	午前	1	住居	五明	住居	五明	五明
		2	中村	三玉	清水	中村	中村
		3	田中	峠岡	峠岡	峠岡	田中
		4	木村	中塩	木村	中塩	木村
		5	清水	休場	田中	久留島	川合
		6	休場	清水	三玉	川合	久留島
		7	川合	中村	中塩	住居	三玉
小児科	午前	一般	柏	柏	柏	柏	
	午後	受付14時まで	予防接種	一般	乳児健診	一般	予防接種
皮膚科	午前	波多野仁 無	波多野仁 無	波多野仁 無	波多野仁 無	波多野仁 無	
	午後	受付15時半まで	形成外科	手術	波多野仁 無	手術	波多野仁 無
泌尿器科	午前	米田	米田	高橋	米田	高橋	
	午後	米田	手術	EWSL検査	手術	EWSL検査	
整形外科	午前	受付11時まで	奥平	月坂	橋本	担当	山崎
		初診	山崎	担当		奥平	月坂
		再診	月坂	橋本		山崎	橋本
放射線科	午前	一診	茅嶋	中西	中西	中西	茅嶋
		CT	豊田	柿沢	茅嶋	柿沢	福田
		MR・RI	中西	茅嶋	中西	茅嶋	中西
放射線科	午後	CT・MR	中西	中西	麻生	中西	福田
		AG	中西	茅嶋		中西	茅嶋

科	曜日	月	火	水	木	金	
外科	午前	一診	赤木	栗栖	赤木	栗栖	栗栖
		二診	田川	加納	加納	田川	渡谷
外科	午後	処置	担当	担当	担当	担当	担当
		手術	検査	手術	検査	手術	
心臓血管科	午前	手術	今西	今西	今西	今西	
麻酔科	午前	大澤		大澤		大澤	
脳神経外科	午前	一診	中原	中原	中原	迫田	中原
		二診	浜崎	尾上	浜崎	尾上	浜崎
		午後	手術	検査	手術	検査	手術
産婦人科	午前	木岡川崎	木岡川崎	木岡川崎	川崎	木岡川崎	
	午後	手術	妊婦検査	手術	妊婦検査	手術検査	
眼科	午前	井上渡辺	井上渡辺	井上渡辺	井上	井上渡辺	
	午後	手術	予約検査	手術	予約検査	予約検査	
耳鼻科	午前	太田竹田	太田竹田	太田竹田	太田竹田	太田竹田	
	午後	太田竹田	手術	検査	手術	太田竹田	
精神科神経科	午前	安常	安常	安常	鎗田	安常	
		吉川	吉川	心理療法	吉川	吉川	
		午後	安常	安常	安常	安常	安常
歯科	午後	外来	坂本	坂本	岡本	岡本	
		健診	岡本	岡本	坂本	坂本	
		外来	坂本	坂本	坂本	坂本	
歯科	午後	外来	岡本	岡本	岡本	岡本	
		広大	小泉	田中	谷	吉岡	

■ 編集後記

広報誌「ひまわり」は創刊から1年が経過し今回第4号の発行となりました。

いつも編集会議では、地域の皆様へお知らせすべきマツダ病院のとおきのおきの情報をメンバーで話し合い、侃侃諤諤(といてもすこく楽しい雰囲気です)、掲載記事を決定しています。毎回、盛りだくさんの情報の中から4ページに何とか収めてきましたが、今回はどうしても収まりきれず、6ページになってしまいました。内容につきましては、いかがでしょうか。

「ひまわり」では、これからも皆様に関心を持っていただけるような、そして参考にさせていただけるような紙面になるよう編集部一同努めて参りたいと思います。皆様のご意見、ご感想をお寄せいただければ幸いです。

ひまわり： 語 源 (日廻り) 日を追って回る花
花言葉 あなたを見つめる

マツダ株式会社

マツダ病院

〒735-8585 広島県安芸郡府中町青崎南2番15号

TEL. 082-565-5000 FAX. 082-565-5138 ホームページアドレス <http://hospital.mazda.co.jp/>